

集中講義（総合的な学習の時間の指導法、総合学習の指導法）受講者の皆さんへ（２）

1. グループ表について

- 1) 講義と評価の単位となる受講者のグループ分け一覧表（Excel）を作成しましたので添付します。
 - ・グループは3～4名を単位に、学部と専攻の交流を原則に組み合わせました。
 - ・その結果、4名7種、3名1種、あわせて8種のグループになりました。
 - ・所属学部はアドレスのアルファベットと色別で読み取って下さい。
 - ・添付した一覧表で記載ミスがないか確認してください。
- 2) グループのリーダー役をお願いしたい方の名前を、一覧表の各グループの一番上に記載しました。ご意見はあると思いますが、ご了解ください。
 - ・グループ分けとリーダー役をお願いする理由については、「総合的な学習・探求の時間」の特性の観点から、講義開始時に説明します。
- 3) なお、グループ活動を中心に、講義全体のサポート役を大学院（博士前期食品栄養）の青嶋沙奈さんをお願いしました。
 - ・今後、講義に必要な資料等のリーダーへの事前送付、グループ単位の記録文書・作品の提出先、講義と活動の過程でのアドバイス（指示）などをお願いすることになります。
 - ・受講者の皆さんだけでなく、講義する私も青嶋さんの指示に従います。特にグループのリーダーは連携する機会が多くなると思います。よろしくお願いします。

2. グループ単位での活動について

- 1) 講義中における活動と評価の単位とすることについて、その原則はシラバスに記しましたので改めて確認をお願いします。
- 2) その上でのことになりますが、宣言延長により、4日間全ての時間における講義、学習、活動、表現、発表等をZOOM上で実施することになりましたので、円滑にグループ単位の活動を行うための準備が必要になりました。
- 3) そのスタートとして、以下の作業をお願いします。
 - ①グループのリーダーを中心にライン上にメンバーのチャットルームを作成すること。
 - ②グループのメンバーは、リーダーも含めて、この文書を確認した日に、自己紹介の短文を下記の書式（Word）によって作成すること。

書式 Word 標準書式（40文字×36行）で9行にまとめる

内容 生まれ育った地のアピール、県大志望の理由と現時点での評価、
現時点での研究関心、教職課程選択理由、卒業後の志望など
 - ③リーダーは、ご自身も含め、メンバーが各自作成した短文を集約し、個人単位にWord文書（原則1枚：40文字×40行に変換）に転記して、9月19日（日）までに青嶋さんにメール添付で送付すること。
- 4) サポーターの青嶋沙奈さんが、上記グループ単位での活動の手引きとして、「総合的な学習の時間 グループ活動にあたり事前にしてほしいこと」をまとめてくれましたので添付します。その記載内容にしたがって作業を進めてください。
- 5) なお、グループ一覧表に修正箇所がありましたら、自己紹介をまとめたWord文書を添付して青嶋さんに送るメールに記載してください。